投入の構造

中間投入額 3 兆 6, 474 億円 (生産額の49.59%) 粗付加価値額 3兆7,083億円 (生産額の50.41%)

産業連関表をタテ方向(列)に見ると、各産業が生産活動に要した費用の内訳、つまり投入の構 造が分かります。大きく分けて、原材料や燃料等の費用を示す中間投入と人件費や各産業部門の営 業利潤、資本減耗等の費用を示す粗付加価値とで構成されます。

(1) 中間投入

平成27年の県内生産額7兆3,556億円のうち3兆6,474億円が中間投入額となっており、産 業全体の中間投入率(県内生産額に占める中間投入額の割合)は 49.59%となっています。平成2 3年の 55.83%から 6.25 ポイント低下していますが、全国の 46.14%よりも高い結果となりまし た。

中間投入率を各産業別に見てみると、第2次産業が最も高く 63.85%、次いで第1次産業が 41.20%、第3次産業が36.68%となっており、平成23年からは第1次産業が2.40ポイント、 第2次産業で 7.83 ポイント、第3次産業で 2.81 ポイントと全産業で低下となっています(表4)。

	中間投入	額(億円)	中間投入率(%)			
部門	平成23年	平成27年	平成23年	平成27年		
産 業 計	40,869	36,474	55.83	49.59		
第1次産業	613	589	43.61	41.20		
第2次産業	26,510	22,160	71.67	63.85		
第3次産業	13 746	13 725	39 49	36 68		

表4 中間投入額及び構成比の推移

次に、中間投入率をより詳細(37部門)に見たものが下の図4になります。

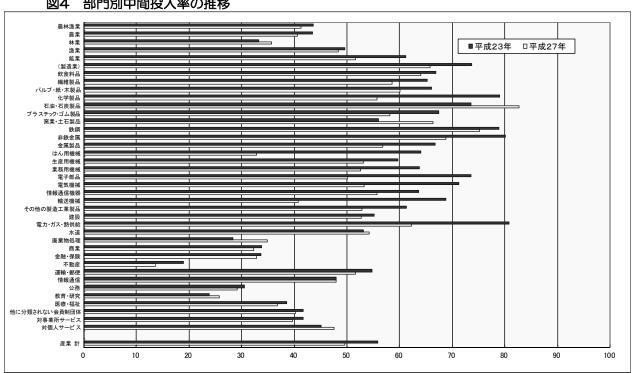


図4 部門別中間投入率の推移

この図からも分かるように、全体的に製造業の中間投入比率が高くなっており、中でも本県の主要産業である石油・石炭製品が82.74%、鉄鋼が75.25%と基礎素材型産業で中間投入比率が高い状況にあることが分かります。逆に、中間投入率の低い産業を見てみると、不動産が13.58%、教育・研究が25.73%、公務が29.11%と、第3次産業が全体的に低い値を示していることが分かります。

また、中間投入率を全国と比較した場合、全国が 46.14%と本県よりも 3.45 ポイント低い値と なっていますが、これは先の生産の構造でも述べたとおり、本県が中間投入率の高い製造業の占め る割合が高くなっているためです。

中間投入額とその構成比及び、中間投入率を一覧で表したものが下の表5になります。

表5 産業別中間投入額及び中間投入率の推移

(単位:百万円、%)

			₩ .	, / -	平成23年		T. # 0.7 # T. # 0.0 #			(単位: 白 <i>z</i> 平成27年		7) 1, 70/
			平成27				平成27年 平成23年 中間投入率		144 744 34			
第	۵.	db 11 M alk	中間投入額	構成比	中間投入額	構成比			増減差	全国中間投入額		中間投入率
1	01	農林漁業	58,900	1.61	61,306	1.50	41.20	43.61	-2.40	6,745,524	1.44	52.34
次		農業	47,185	1.29	51,719	1.27	40.58	43.50	-2.92	5,759,563	1.23	54.91
産		林業	3,343	0.09	2,403	0.06	35.68	33.27	2.40	268,036	0.06	33.50
業		漁業	8,372	0.23	7,184	0.18	48.36	49.64	-1.28	717,925	0.15	44.94
	06	鉱業	1,739	0.05	1,433	0.04	51.59	61.11	-9.52	406,877	0.09	47.99
		(製造業)	1,939,111	53.16	2,418,571	59.18	65.83	73.79	-7.96	199,239,500	42.43	65.80
	11	飲食料品	129,143	3.54	127,035	3.11	63.98	66.84	-2.86	24,091,329	5.13	62.83
	15	繊維製品	38,213	1.05	40,036	0.98	58.54	65.23	-6.68	2,141,704	0.46	59.72
	16	パルプ・紙・木製品	49,471	1.36	47,512	1.16	60.14	66.02	-5.88	7,690,329	1.64	64.33
第	20	化学製品	272,796	7.48	341,479	8.36	55.72	79.06	-23.34	18,632,608	3.97	66.53
	21	石油•石炭製品	507,400	13.91	585,805	14.33	82.74	73.54	9.20	11,766,749	2.51	69.90
	22	プラスチック・ゴム製品	39,032	1.07	34,712	0.85	58.10	67.39	-9.29	8,641,701	1.84	61.74
2	25	窯業•土石製品	28,865	0.79	19,402	0.47	66.31	56.02	10.28	3,247,540	0.69	51.46
		鉄鋼	623,695	17.10	850,228	20.80	75.25	78.90	-3.65	20,125,255	4.29	73.60
	5000000000	非鉄金属	10,442	0.29	34,837	0.85	68.72	80.09	-11.36	6,642,575	1.41	75.43
次		金属製品	40,189	1.10	41,918	1.03	56.84	66.78	-9.94	6,470,673	1.38	55.13
		はん用機械	82,196	2.25	147,661	3.61	32.82	63.98	-31.16	5,838,169	1.24	55.82
産		生産用機械	55,425	1.52	46,398	1.14	53.12	59.66	-6.54	8,984,331	1.91	53.78
) '		業務用機械	6,819	0.19	8,616	0.21	52.59	63.76	-11.17	4,038,619	0.86	58.50
		電子部品	6,917	0.19	9,221	0.23	50.15	73.62	-23.47	8,434,216	1.80	62.31
業		電気機械	9,522	0.26	32,612	0.80	53.24	71.26	-18.02	10,237,513	2.18	63.73
		电 <u>式液域</u> 情報通信機器	1,159	0.23	921	0.00	55.69	63.60	-7.91	3,529,645	0.75	64.69
		輸送機械	6,066	0.03	12,148	0.30	40.70	68.84	-28.14	41,950,614	8.93	75.75
	000000000	・	22,149	0.17	29,099	0.30	52.81	61.31	-8.50	5,312,527	1.13	53.50
		事務用品	9,612	0.01	8,931	0.71	100.00	100.00	0.00	1,463,403	0.31	100.00
		建設	275,173	7.54	231,021	5.65	52.73	55.18	-2.45	32,331,517	6.89	53.14
		<u>建設</u> 電力・ガス・熱供給				3.94		80.78				
	SCHOOL SC	・ ・	141,139 22,294	3.87 0.61	160,998 21,251	0.52	62.24 54.15	53.07	-18.54 1.08	15,817,517 2,277,193	3.37 0.48	64.21 50.10
第			-				34.84					
		<u>廃棄物処理</u>	18,622	0.51	7,128	0.17 4.03	34.84	28.36 33.75	6.48 -1.45	1,658,125	0.35	33.83 30.11
	PROCESSOR AND ADDRESS OF THE PARTY NAMED IN COLUMN	商業 一島 一島	169,425	4.65	164,540		32.29			28,751,025	6.12	
3		金融・保険	64,868	1.78	69,690	1.71		33.66	-0.85	11,506,174	2.45	32.46
	B0000000	不動産	63,785	1.75	86,075	2.11	13.58	18.97	-5.39	12,835,606	2.73	15.90
次		運輸・郵便	170,000	4.66	164,021	4.01	51.59	54.79	-3.20	26,668,344	5.68	48.48
X		情報通信	75,821	2.08	77,719	1.90	47.96	47.94	0.02	24,170,730	5.15	48.37
		公務	70,319	1.93	77,066	1.89	29.11	30.56	-1.45	11,591,974	2.47	29.17
産		教育・研究	76,132	2.09	58,529	1.43	25.73	23.89	1.84	11,721,215	2.50	26.83
		医療・福祉	217,111	5.95	188,379	4.61	36.78	38.53	-1.75	25,663,137	5.47	37.97
		他に分類されない会員制団体	20,838	0.57	25,867	0.63	40.22	41.67	-1.45	1,770,985	0.38	39.96
業		対事業所サービス	88,403	2.42	84,103	2.06	39.61	41.72	-2.11	28,016,958	5.97	37.46
		対個人サービス	149,548	4.10	137,142	3.36	47.61	45.03	2.58	25,646,651	5.46	46.80
	69	分類不明	24,154	0.66	52,086	1.27	100.00	100.00	0.00	2,760,622	0.59	58.82
<u> </u>	Ι	合計	3,647,382	100.00	4,086,925	100.00	49.59	55.83	-6.25	469,579,674	100.00	46.14
再		1次産業	58,900	1.61	61,306	1.50	41.20	43.61	-2.40	6,745,524	1.44	52.34
掲	000000000	2次産業	2,216,023	60.76	2,651,025	64.87	63.85	71.67	-7.83	231,977,894	49.40	63.64
	第	3次産業	1,372,459	37.63	1,374,594	33.63	36.68	39.49	-2.81	230,856,256	49.16	36.05
		変用ロけ制件業に										

⁽注)事務用品は製造業に、分類不明は第3次産業に便宜上含めています。

(2) 粗付加価値

平成27年の粗付加価値額は3兆7,083億円となっており、各項目別に見てみると雇用者所得が1兆6,384億円で全体の約4割となる44.18%を占めています。次いで各産業部門の営業利潤等からなる営業余剰が8,113億円で21.88%、資本減耗引当が9,026億円で24.34%、間接税が2,666億円で7.19%、家計外消費支出が1,085億円で2.93%、補助金(控除)が191億円で △0.52%となっています(表6図5)。

粗付加価値率(県内生産額に占める粗付加価値額の割合)を各産業別に見てみると、第3次産業が高く 63.32%、次いで第1次産業が 58.80%、第2次産業が 36.15%となっており、産業全体の粗付加価値率は、平成23年の44.17%から6.25ポイント上昇して50.41%となりましたが、全国の53.86%よりも低い結果となっています。

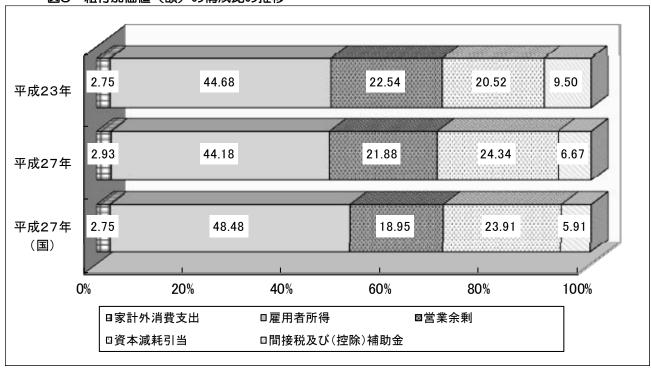
表6 項目別粗付加価値額の推移

(単位:百万円、%)

	平成27年		平成23 <u>年</u>		平成27年 平成23年			平成27 <u>年</u>		
	粗付加価値額	構成比	粗付加価値額	構成比	粗付加	価値率	増減差	全国粗付加価値額	全国構成比	粗付加価値率
家計外消費支出	108,521	2.93	88,909	2.75	1.48	1.21	0.26	15,055,500	2.75	1.48
雇用者所得	1,638,410	44.18	1,444,645	44.68	22.27	19.74	2.54	265,799,218	48.48	26.11
営業余剰	811,259	21.88	728,737	22.54	11.03	9.96	1.07	103,905,324	18.95	10.21
資本減耗引当	902,625	24.34	663,546	20.52	12.27	9.06	3.21	131,071,119	23.91	12.88
間接税	266,570	7.19	329,518	10.19	3.62	4.50	-0.88	35,667,962	6.51	3.50
(控除)補助金	-19,125	-0.52	-22,341	-0.69	-0.26	-0.31	0.05	-3,260,409	-0.59	-0.32
合 計	3,708,260	100.00	3,233,014	100.00	50.41	44.17	6.25	548,238,714	100.00	53.86

次に、粗付加価値率の平成23年からの推移を見てみると、県内の雇用者に対して労働の報酬として支払われる現金、現物の一切の所得からなる雇用者所得は2.54ポイントの上昇、また、各産業部門の営業利潤等からなる営業余剰も1.07ポイントの上昇となりました。このことについては、一部の業種で原材料や燃料等の費用が低下したことに加え、生産活動が活発であった業種の営業利潤が増加したことなどが粗付加価値率を押し上げ、結果として営業余剰や雇用者所得が上昇することとなりました(表6)。

図5 粗付加価値(額)の構成比の推移



各部門における粗付加価値額とその構成比及び粗付加価値率を一覧で表したものが下の表了になります。

この表からも分かるとおり、産業全体における粗付加価値率は全国の傾向と同じく高くなっています。粗付加価値額は、生産額から中間投入額を差し引いたものとなる関係から、中間投入とは相反することになるため、中間投入の高い製造業関係の粗付加価値率は当然低くなり、中間投入が低い第3次産業の粗付加価値率は高くなっていることが読み取れます。

表7 産業別粗付加価値額及び粗付加価値率の推移

(単位:百万円、%)

										(単位:百万円、%)		
		平成27 <u>年</u>		平成23年		平成27年 平成23年			平成27	<u>年</u>		
		粗付加価値額	構成比	粗付加価値額	構成比	粗付加	価値率	増減差	全国粗付加価値額	全国構成比	粗付加価値率	
第	01 農林漁業	84,045	2.27	79,276	2.45	58.80	56.39	2.40	6,142,098	1.12	47.66	
1 次	農業	69,078	1.86	67,169	2.08	59.42	56.50	2.92	4,730,327	0.86	45.09	
産	林業	6,027	0.16	4,819	0.15	64.32	66.73	-2.40	532,118	0.10	66.50	
業	漁業	8,940	0.24	7,288	0.23	51.64	50.36	1.28	879,653	0.16	55.06	
	06 鉱業	1,632	0.04	912	0.03	48.41	38.89	9.52	441,038	0.08	52.01	
	(製造業)	1,006,545	27.14	859,242	26.58	34.17	26.21	7.96	103,569,697	18.89	34.20	
	11 飲食料品	72,708	1.96	63,016	1.95	36.02	33.16	2.86	14,249,320	2.60	37.17	
	15 繊維製品	27,060	0.73	21,345	0.66	41.46	34.77	6.68	1,444,296	0.26	40.28	
	16 パルプ・紙・木製品	32,792	0.88	24,457	0.76	39.86	33.98	5.88	4,263,300	0.78	35.67	
第	20 化学製品	216,796	5.85	90,459	2.80	44.28	20.94	23.34	9,374,324	1.71	33.47	
A7	21 石油·石炭製品	105,840	2.85	210,748	6.52	17.26	26.46	-9.20	5,067,863	0.92	30.10	
	22 プラスチック・ゴム製品	28,148	0.76	16,800	0.52	41.90	32.61	9.29	5,356,286	0.92	38.26	
2	25 窯業・土石製品	1				33.69				0.56		
	26 鉄鋼	14,668	0.40	15,229	0.47	24.75	43.98	-10.28	3,063,078		48.54 26.40	
		205,141	5.53	227,419	7.03		21.10	3.65	7,217,467	1.32		
次	27 非鉄金属	4,752	0.13	8,662	0.27	31.28	19.91	11.36	2,164,060	0.39	24.57	
	28 金属製品	30,515	0.82	20,851	0.64	43.16	33.22	9.94	5,266,276	0.96	44.87	
١.	29 はん用機械	168,281	4.54	83,142	2.57	67.18	36.02	31.16	4,620,389	0.84	44.18	
産	30 生産用機械	48,907	1.32	31,372	0.97	46.88	40.34	6.54	7,720,592	1.41	46.22	
	31 業務用機械	6,148	0.17	4,898	0.15	47.41	36.24	11.17	2,864,681	0.52	41.50	
業	32 電子部品	6,876	0.19	3,304	0.10	49.85	26.38	23.47	5,101,868	0.93	37.69	
未	33 電気機械	8,363	0.23	13,150	0.41	46.76	28.74	18.02	5,825,197	1.06	36.27	
	34 情報通信機器	922	0.02	527	0.02	44.31	36.40	7.91	1,926,815	0.35	35.31	
	35 輸送機械	8,837	0.24	5,498	0.17	59.30	31.16	28.14	13,427,099	2.45	24.25	
	39 その他の製造工業製品	19,791	0.53	18,365	0.57	47.19	38.69	8.50	4,616,786	0.84	46.50	
	68 事務用品	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	
	41 建設	246,693	6.65	187,664	5.80	47.27	44.82	2.45	28,505,052	5.20	46.86	
	46 電力・ガス・熱供給	85,626	2.31	38,306	1.18	37.76	19.22	18.54	8,816,192	1.61	35.79	
A-A-	47 水道	18,878	0.51	18,791	0.58	45.85	46.93	-1.08	2,268,397	0.41	49.90	
第	48 廃棄物処理	34,825	0.94	18,008	0.56	65.16	71.64	-6.48	3,243,855	0.59	66.17	
	51 商業	355,209	9.58	323,024	9.99	67.71	66.25	1.45	66,727,856	12.17	69.89	
3	53 金融・保険	132,828	3.58	137,331	4.25	67.19	66.34	0.85	23,942,050	4.37	67.54	
	55 不動産	405,755	10.94	367,573	11.37	86.42	81.03	5.39	67,883,337	12.38	84.10	
	57 運輸・郵便	159,515	4.30	135,329	4.19	48.41	45.21	3.20	28,341,074	5.17	51.52	
次	59 情報通信	82,269	2.22	84,390	2.61	52.04	52.06	-0.02	25,803,781	4.71	51.63	
	61 公務	171,235	4.62	175,083	5.42	70.89	69.44	1.45	28,147,061	5.13	70.83	
	63 教育・研究	219,738	5.93	186,441	5.77	74.27	76.11	-1.84	31,959,299	5.83	73.17	
産	64 医療・福祉	373,124	10.06	300,513	9.30	63.22	61.47	1.75	41,923,668	7.65	62.03	
	65 他に分類されない会員制団体	30,972	0.84	36,214	1.12	59.78	58.33	1.45	2,660,808	0.49	60.04	
業	66 対事業所サービス	134,780	3.63	117,482	3.63	60.39	58.28	2.11	46,771,647	8.53	62.54	
未	67 対個人サービス	164,591	4.44	167,435	5.18	52.39	54.97	-2.58	29,159,438	5.32	53.20	
	69 分類不明	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	1,932,366	0.35	41.18	
	<u> </u>	3,708,260	100.00	3,233,014	100.00	50.41	44.17	6.25	548,238,714	100.00	53.86	
	第1次産業	84.045	2.27	79,276	2.45	58.80	56.39	2.40	6,142,098	1.12	47.66	
再	第2次産業	1,254,870	33.84	1,047,818	32.41	36.15	28.33	7.83	132,515,787	24.17	36.36	
掲	第3次産業	2,369,345	63.89	2,105,920	65.14	63.32	60.51	2.81	409,580,829	74.71	63.95	
	カ∪久圧未	L 2,309,345	<u> </u>	2,105,920	00.14	03.32	10.00	ا ۷.۷	409,380,829	/4./	03.95	

⁽注)事務用品は製造業に、分類不明は第3次産業に便宜上含めています。